

令和7年度新入生

入学説明会資料



日時 令和7年2月6日(木) 15時 受付

15時30分 開始

場所 1年教室

宮古島市立西辺小学校

※この資料は、西辺小学校HPでも閲覧できます。(児童名簿以外)

	プログラム	
		司 会・・・教 頭
1	はじめのことば	司 会 (1分)
2	学校経営方針について (P 2)	校 長 (5分)
3	入学までの心得 (P 3)	現1学年担任 (15分)
4	入学式期日のお知らせ (P 7)	教 頭 (2分)
5	保健管理について (P 8)	養護教諭 (10分)
6	特別支援について (P 11)	特支コーディネーター (3分)
7	教育委員会より (P 13、別紙)	教 頭 (2分)
8	質疑応答	(10分)
9	おわりのことば	司 会 (1分)

令和7年度 西辺小学校のグランドデザイン

挨拶いっぱい・笑顔いっぱい・夢いっぱい・花いっぱい
～地域と共にある学校～

宮古教育事務所重点目標

○指導と評価の一体化を基軸とし、資質・能力の育成を目指した授業改善・学習改善の推進を図る。
○機能的な学校組織と意図的・系買う的なカリキュラム・マネジメントの推進を図る。

宮古島の教育目標

郷土の自然と文化に誇りを持ち心豊かで創造性・社会性・国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興

学校教育目標

よく考えて 判断し 行動する子ども

《目指す学校像》

- 1 児童が目標をもって、生き生きと楽しく学べる学校
- 2 安心・安全で、豊かな環境に包まれた美しい学校
- 3 家庭・地域に開かれ、連携・協力で結ばれた学校

【本年度の重点目標】

- 1 「確かな学力」の定着と向上を果たす教育活動の推進
- 2 思いやりの心、感謝の心、奉仕の心を育む教育活動の推進
- 3 健康と体力を育む教育活動の推進
- 4 コミュニティスクールの推進
- 5 学校教育の充実・改善に向けた働き方改革の推進

《目指す教師像》

- 1 人間性豊かで、一人ひとりを大切にする愛情深い教師
- 2 率先垂範、師弟同行に務める教師
- 3 心身ともに健康で、創造性や向上心のある教師
- 4 家庭、地域と連携し、信頼される教師

《目指す児童像》

- 1 よく考えて 進んで学ぶ子【知】
- 2 明るく 思いやりのある子【徳】
- 3 健康で ねばり強い子【体】

学力向上推進テーマ : 児童一人一人の「生きる力」を向上させ、未来の社会の創り手となるような資質・能力を育成する。
校内研修テーマ : 主体的・協働的に学ぶ児童の育成 ～考えを深める言語活動の充実を通して～

育てたい資質能力

	考える力	伝える力	認める力	やり抜く力
幼稚園	○遊びや生活のなかで、感じたり、気づいたり、分かたり、できるようになったことができる。	○遊びや生活のなかで、気づいたことやできるようになったことを話すことができる。	○遊びや生活のなかで、友達の良いところを見つけることができる。	○遊びや生活のなかで、いろいろな事に興味を持って取り組むことができる。
低学年	①生活や学習において、先生や友達と話し合いながら課題を解決することができる。	①わかったことや気づいたこと、考えを順序よく話したり文章に書いたりすることができる。	①自分や友達のできることや得意なことを見つけることができる。	①あきらめないで粘り強く頑張ることができる。
中学年	②生活や学習において、これまでの知識や経験を生かして、課題を解決することができる。	②わかったことや気づいたこと、考えを相手に分かりやすく、順序よく話したり文章に書いたりすることができる。	②自分や友達の良さや得意なことに気づき認め合うことができる。	②色々なことに挑戦し自分やグループで決めたことを最後までやり遂げることができる。
高学年	③学校生活の全ての場面で自ら課題を見つけ、これまでの知識や経験を生かして、課題を解決できる。	③自分の考えが相手に分かりやすく伝えるように表現を工夫することができる。	③自分や友達の良さや得意なことを認め合いより良くしていこうとすることができる。	③責任を持って諦めずに最後まで粘り強く取り組むことができる。

【よく考え 進んで学ぶ子】

知

- ①学習の仕方を身につけ、自ら学ぶ意欲を持つ。
- ②自分の考えを持ち、他者と交流し広げたり深めたりする。
- ③将来の夢や目標を持ち、それに向かって、小さな努力をコツコツと積み重ねることができる。
- ④本に親しみ、広く・深く考え、正しく判断し、豊かに表現できる。
- ⑤自学自習を積極的に取り組む。

【明るく 思いやりのある子】

徳

- ①自他の良さを理解し、思いやりの心をもつ。
- ②生命を大切にし、暖かい心（思いやり、感謝、奉仕）をもつ。
- ③助け合い、協力し合って生活を高めようとする。
- ④丁寧な言葉を使い、礼儀正しく、明るい挨拶を交わせるようにする。
- ⑤地域の自然・歴史・文化を学び誇りを持つ。

【健康で ねばり強い子】

体

- ①運動に親しみ、自ら体を鍛え、粘り強く最後までやり通す。（1校1運動）
- ②健康に気をつけ、規則正しい生活（調和のとれた食事、睡眠、運動）ができる。
- ③安全に気をつけ、元気よく活動できる。
- ④栄養のバランスを考え、好き嫌いをなく食べる。
- ⑤当たり前のことが当たり前になる。

児童間の絆を深める交流活動

- ◇朝のボランティア活動 ◇委員会活動 ◇クリーン活動
- ◇スーパードッチボール大会 ◇各種行事（運動会等）
- ◇ジャガイモ植え付け、収穫祭
- ◇地域行事（ハーリー、マークヅツ等）への参加

幼小中の連携を円滑・充実させる取り組み

- ◇交通安全教室 ◇鯉のぼり集会 ◇幼少交流会
- ◇小中合同の専門部会の組織編成と定期的な情報交換
- ◇授業研究会の実施や乗り入れ授業の実施
- ◇高学年による中学校活動体験
- ◇合同運動会

信頼される開かれた学校づくり

- ◎ コミュニティスクールの推進（学校運営協議会の学校運営への参画、地域学校共働活動の充実）
- ◎ 学校からの情報発信の強化（学校だより、学級だより、保健・図書・給食・学推だより等）
- ◎ 保護者や地域の声を学校経営に反映する（学校評価、児童・保護者アンケート等）
- ◎ 各種教育活動での家庭・地域との連携の強化（地域人材の活用、行事等への相互参加）
- ◎ 教職員の資質向上（服務規律の徹底、指導力・授業力の向上等）





小 学 校 に つ い て



1. 時程表に沿って生活

7:50~8:00	登校・朝の支度
8:00~8:10	朝の活動(縦割り班活動)
8:15~8:25	月:読書
	火:朝会(講話、児童朝会など)
	水:読書
	木:学習タイム(国語ドリル)
	金:学習タイム(算数ドリル)
8:25~8:35	朝の会
8:35~9:20	1校時
9:30~10:15	2校時
10:30~11:15	3校時
11:25~12:10	4校時
12:10~13:15	給食準備・給食・給食片付け・歯磨き・清掃
	※水・金曜日はノー清掃日のため、時間変更があります。
13:15~13:40	昼休み
13:40~14:25	5校時
14:30~15:15	6校時

2. 時間割表に従って学習

- (1) 1単位時間は45分間
- (2) 1年生は、週に24単位時間の学習

3. 学習や生活の様子を評価

- (1) どの子にもわかるように、どの学習にも楽しく取り組めるように、指導の工夫をします。
- (2) 各学期末には、日々のお子さんの学習・生活の様子を通知表(よい子のあゆみ)でお伝えします

4. 交通安全に気をつける

- (1) 通学路を覚える。
- (2) 歩道を歩く。(歩道のないところはどこを歩けば安全かを知る)
- (3) 信号の見方、横断歩道の渡り方を知る。

子どもの自立と健康・安全のために!



※実際に親子で歩いて練習する。

(車での送迎の場合でも、カヌスヤーからは歩いて登校させてください。)



5. 保護者の皆様へのお願い

- (1) 7時50分～8時の間に登校させましょう。
(朝の支度や、朝の活動があります)
- (2) 忘れ物がないように一緒に確認をお願いします。
- (3) 持ち物や身につける物には、すべて記名をお願いします。
- (4) 連絡袋は、毎日確認しましょう。(おたより・プリント)
- (5) 宿題は、必ず目を通し、丸付けとサインをお願いします。
- (6) 欠席する場合は、必ず連絡をして下さい。
teturu(アプリ)から、欠席や遅刻の連絡ができます。(入学後に登録)
直接お話したい内容であれば<西辺小学校>0980-72-2114までお願いします。
- (7) 1年生の下校時刻は
月→14時30分 木→14時30分
火→14時30分 金→13時10分
水→14時10分
下校後の迎えが難しい際は、学童等の利用をお願いします。
※変更がある場合は、その都度連絡いたします。
- (8) 早寝・早起き・朝ごはん(朝食は毎日きちんと食べる)



6. 学習用具について

- ① 鉛筆は、2Bの鉛筆を5本削って、持たせましょう。
筆箱には、鉛筆・消しゴム・定規・赤青鉛筆・ネームペンをいれます。
- ② 体育着(左胸部分に校章を転写する)や体育着ズボンは、学校指定です。
帽子は、赤白帽子を準備しましょう。
- ③ 学校で共同購入した学習用具は、学校で保管して使用します。
- ④ ランドセル、上履き、上履き入れは、入学式当日から使用します。
- ⑤ 歯磨きセット(歯ブラシ・コップ)は給食が始まってから持ってきます。
巾着袋に入れて持たせて下さい。
※給食スタート 4月15日(火)





学用品や持ち物・服装について



《各ご家庭で準備していただくもの》

	準備物	備考	確認
1	ランドセル	入学式から使用	
2	上履き	体育館シューズと兼用(入学式から使用)	
3	上履き入れ	(入学式当日持ってくる)	
4	通学用の靴	自分ではける物(ひもなし)	
5	体育着 (体育は週三日)	男女とも共通 指定上着: 西辺小のマークを入れる ズボン: 紺色	
6	赤白帽子	日よけ付きがよい	
7	筆箱	シンプルなもの(中身がそろえやすいもの)	
8	鉛筆	2B、5本程度	
9	消しゴム	消しやすいもの、白が名前も書きやすい	
10	下じき	(B5) サイズ	
11	歯磨きセット	歯ブラシ、歯磨き粉(必要な人のみ) コップ(プラスチックで取っ手付) 歯みがきセットを入れる巾着袋	
12	水筒	子ども用サイズ	
13	絵本バック	適度な大きさのもの	
14	粘土ケース 粘土ペラ	幼稚園で使用していたものでよい。 ※粘土は一括購入します。	
15	なわとび	幼稚園で使用していたものでよい	
16	はさみ	幼稚園で使用していたものでよい	
17	ぞうきん	1枚	
18	ティッシュ	1箱	
19	泡ハンドソープ	手洗い用 つめかえ一袋	
20	式服 (1学期の終業式までに、そろえて下さい。)	始業式・終業式等で着用 白のシャツかブラウスカポロシャツ 黒か紺の半ズボンかスカート 白の靴下	

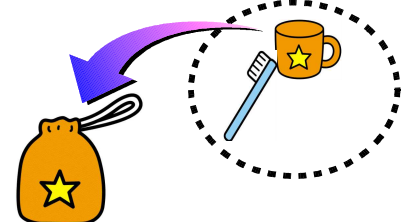


☆持ち物・衣類・靴などには、全て記名を忘れずをお願いします。

幼稚園・子ども園
引き続き使用できるもの

- 粘土ケース
- 粘土板・粘土ペラ
- なわとび
- はさみ
- のり
- ※粘土は学校で購入します。
- ※上記の物で破損・紛失したものは、各自で準備してください。

☆歯ブラシとコップは、
布製の巾着袋に入れて

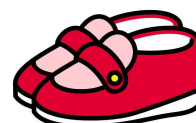


<登校時の服装>

☆動きやすく、脱ぎ着しやすい服
ポケットには
いつもハンカチを！



☆履きやすく、
動きやすい靴





《学校で準備するもの》

①教科書(国語・算数・生活・図画工作・音楽・書写・道徳)は、国より無料配布されます。

②下記の教材等・・・・共同購入します。

令和7年度 新入学児童教材費

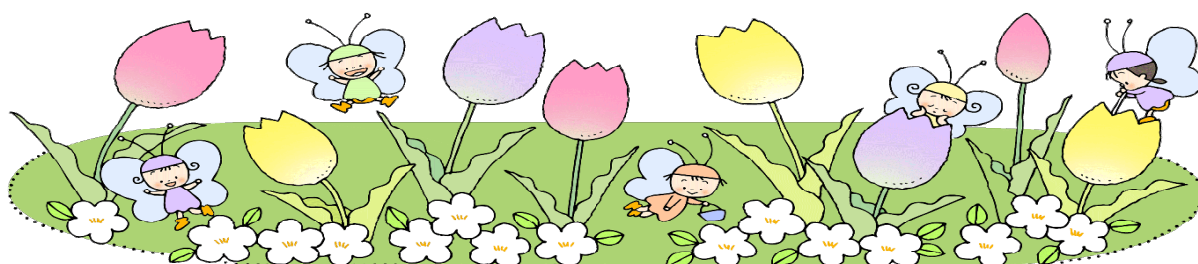


番号	品 目	金 額
1	机用引き出し	980
2	連絡袋	250
3	自由帳	210
4	ひらがな・すうじのおけいこ	400
5	たんけんバック	720
6	さんすうセット	2,700
7	A4ファイル	110
8	パステック	850
9	クレヨン	630
10	作品入れ	290
11	ネームペン	140
12	赤青鉛筆	70
13	硬筆書写セット	160
14	ねんど	490

合 計 **8,000**

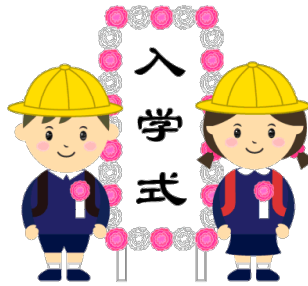
※新入学用品の徴収袋をお配りします。

4月10日(木)の入学式の受付で徴収をします。
おつりがないように、準備をよろしくお願いいたします。



令和7年2月6日

新入生保護者の皆様



宮古島市立西辺小学校
校長 與那覇 正人
[公印省略]

入学式期日のお知らせ

本日はお忙しい中、入学説明会にご出席いただきありがとうございます。お子さんの入学に備えて、本日の説明会が有意義なものとなるよう期待しております。

さて、入学式の期日をお知らせいたしますので、早めに日程を調整していただき、式へのご参加をお願いいたします。

記

- 1 期 日 令和7年4月10日（木）
- 2 日 程 08:50～09:00 受付
09:00～09:20 教室（諸注意、歌）
09:30～10:25 入学式（体育館）
10:30～11:00 教室（教科書配布、諸連絡、等）
- 3 会 場 本校体育館
- 4 お 願 い ☆8時50分～9時00分が受付です。保護者同伴で学校へお越し下さい。
☆安全に登校・下校ができるように、通学路の確認をなさりながらお越し下さい。
☆上履きと上履き入れを忘れずに持たせて下さい。
☆受付を済ませましたら、保護者の皆様は体育館で待機しててください。
(1年担任が入学式に向けての指導を教室で行ってから会場へ誘導します。)

お問い合わせ

西辺小学校 72-2114
教 頭

小学校入学説明会資料 保健室より

学校保健目標

自分の体の発育や健康に関心を持ち、進んで健康づくりを行い、健康でたくましく生きる児童を育てる。

保健室の機能

学校で発生したケガや病人の救急処置、健康診断、健康相談、悩み相談及び、保健指導など、子ども達の健康に関するお手伝いをしています。

1. 保健室の利用について

1 | 学校でケガをした

応急処置の範囲

すり傷、切り傷、うちみなどの症状の軽いもの 等
(前日までのケガや、家でのケガの手当はできません)



医療機関の 受診のめやす

骨折の疑い・深い傷・多量出血・腫脹・強い痛み・首から上のケガ 等
受診したほうが良いと判断した場合、保護者に連絡。受診の相談・決定を行う。

※災害共済給付制度について（別途資料があります）

学校管理下で発生したケガに対し、医療機関を受診して支払った自己負担額が 1,500 円以上 の場合、申請して給付金（治療費・交通費）が支給される制度。掛金を毎年 200 円徴収しています。

学校でケガをして受診をする場合、保護者に申請書類をお渡しします。医療機関に記入してもらい、書類がそろったら保健室まで提出して下さい。

2 | 学校で具合が悪くなった

保健室での休息

原則 1 時間までとしています。

早退の目安

- ・ 1 時間休養しても回復しない
- ・ 授業を受けることが困難
- ・ 発熱（37.5℃以上）
- ・ 感染症の疑いなど の場合



病院受診が 必要な場合

緊急時以外は保護者に連絡し迎えに来てもらう。
緊急時は学校が引率し、病院で保護者と引き継ぐ。

※保健室で内服薬を常備することはできません。

頭痛持ちなど内服薬が必要な場合は、学校に連絡の上、持参し保健室で預かることができます。

2. 健康観察について



朝（起きてから登校前）の健康観察をお願いします。（熱っぽくないか、朝食の食べ具合等）

休ませると判断した時は、8時15分までに学校へご連絡下さい。（teturu または電話）

欠席の届け出は、子ども達の安全を確保するためにも大切なことです。ご協力をお願いします。

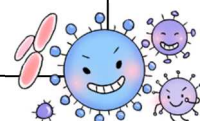
3. 学校感染症と出席停止について(別途資料があります)

集団生活の間ではいろいろな感染症が流行しやすくなります。

- ・感染症の症状がみられる、あるいはその疑いがある場合は、登校せずに医師の診察を受けて下さい。結果は必ず学校にご連絡下さい。
- ・感染症と診断されたら医師の指示に従い、しっかり治してから登校させて下さい。

☆下記のような学校感染症は出席停止となります☆

- 1、インフルエンザ 2、百日咳 3、麻疹(はしか) 4、風疹(三日はしか)
5、流行性耳下腺炎(おたふく) 6、咽頭結膜熱(プール熱) 7、結核
8、水痘(水ぼうそう) 9、流行性角結膜熱(はやり目) 10、その他の感染症など
※別紙にて詳細あり



4. 定期健康診断と西辺小の健康課題について

検査項目

身長・体重・視力検査・内科検診・歯科検診
尿検査・ぎょう虫検査・心電図検査(1年生のみ)



☆調査物は期日を確実に守るようお願いします。

☆健診後受診のすすめをもらったら、なるべく早めに受診し、結果を学校まで教えて下さい。

【西辺小の健康課題】

①未処置歯(むし歯)のある児童が多く、健診後の受診率が低い。

R6 歯科検診結果

- ・未処置歯(むし歯)あった児童 受診者 66 名中 31 名(約 47%)
※R5 全国平均は 34.8%
- ・未処置歯があった児童のうち、治療を済ませた児童 31 名中 12 名(38.7%)
- ・検診後、受診をした児童 全児童 72 名中 36 名(50%)

→ 口腔内の健康は全身の健康に繋がります。

学校検診はあくまでもスクリーニングであり、詳しい検診ではありません。

学校検診のみならず、年に一度は歯科医で定期的にみてもらい、食後の歯みがきと仕上げ磨きを習慣化しましょう。



5. 小学校で身につけて欲しい習慣

(1) 早寝早起き朝ごはん

授業に集中し、元気に学校生活を過ごすには、毎日の生活習慣がとても大切です。本校では、低学年9時・中学年9時30分・高学年10時就寝、そして6時30分起床を勧めています。朝食は大切なエネルギー源です。朝食をとることで体温が上昇し、体や脳が目覚めます。胃腸の働きもよくなり、便秘の予防になります。



(2) 食後の歯みがき

小学生時代は、乳歯から永久歯の交換期で、**乳歯のむし歯は永久歯に大きな影響を与えます。**生え変わりの時期こそ、しっかり歯磨きの習慣をつけさせ、おやつのダラダラ食いをなくし、歯と口の健康づくりをしていきましょう。小学校4年生ごろまでは、大人による仕上げ磨きが必要だと言われています。



(3) 清潔面

手洗いうがい、ハンカチ(ハンドタオル)の持参、着替えの持参、爪を切るなど、体の衛生習慣を身につけることは、健康面でも安全面でも大切です。



6. その他お願い

○アレルギー疾患に関するアンケートへの回答（全員）

本日中には回答をお願いします。

QRコードで読み込み、携帯で回答して下さい。 →



○就学時健診後の精密検査や治療は入学前にすませておきましょう！

○学校生活(体育や給食など)に配慮や制限がある児童は早めに報告をお願いします。

健康面について何か気になることがありましたら、
養護教諭までお知らせ下さい。



特別支援教育について

特別支援コーディネーター

1. 通級指導教室と特別支援学級

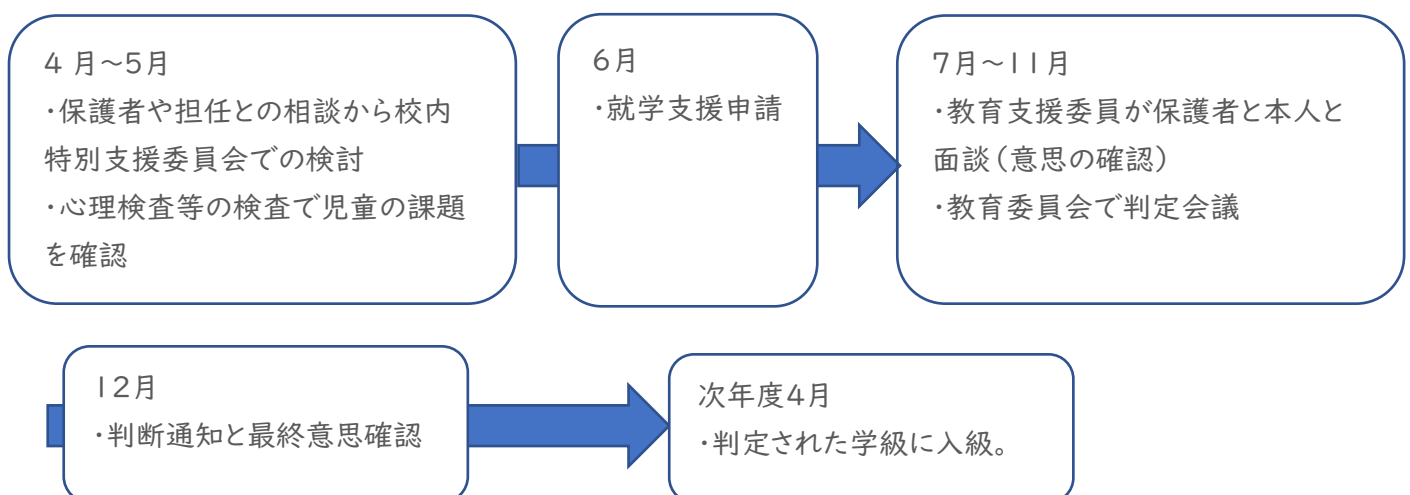
	所属と学習場所	学習内容
通級指導教室	通常学級に所属 自立活動の時間に通級教室に行き学習します。	週に何時間か通級教室で自立活動を受けます。 (最大週8時間)
知的学級	特別支援学級に所属。 基本的に特別支援学級での学習になりますが、児童の状況により通常学級でも学習をします。	学習内容は、児童の理解度に応じて変更する場合もあります。 評価基準は知的学級で設定されたものになります。 児童にあわせた進度で学習を進めることができます。
情緒学級	特別支援学級に所属。 基本的に特別支援学級での学習になりますが、児童の状況により通常学級でも学習をします。	通常学級と同じ進度で学習を進めます。 学習内容、評価基準ともに通常学級と同じです。 少人数で学習することにより落ち着いて学習が進められます。

※自立活動とは・・・児童それぞれの学習上や生活上の課題を改善・克服するための教育活動です。
たとえば、

- ・姿勢が悪くじっと座れない→体幹トレーニング
- ・漢字が覚えられない→ワーキングメモリーの強化トレーニング
- ・気持ちのコントロールが苦手→SST(ソーシャル・スキル・トレーニング)

など・・・

2. 通級指導教室や特別支援学級に入級するまでのながれ



※必ず希望する学級に入れるとは限りません。教育委員会の判定会議により
希望する学級に入級できない場合もあります。

※保護者の方と、本人の意思確認なしに就学支援が進められることはありません。



4月から1年生になるお子さんのいる保護者の皆さまへ

宮古島市では、お子さんが安心して小学校生活をスタートできるように、ご家庭で心がけていただきたいことをリーフレットにしました。お子さんがわくわくして小学校へ入学する手助けになれば幸いです。

あいさつや へんじができるかな？



あいさつや返事は、互いに気持ちよく過ごすために大切なものです。名前を呼ばれたら、返事をするこゝとやあいさつが進んでできるようにしましょう。

自分のことは 自分でしてみよう！



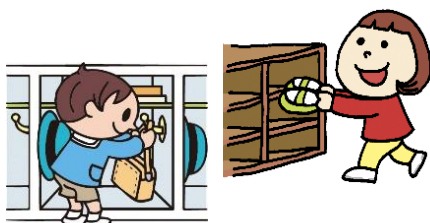
自分で着替えたり、脱いだ服をたんだり、持ち物の準備をしたりできるようにしましょう。できたらほめてやる気を育てましょう。

道路の安全な 歩き方を確認しよう



親子で通学路を歩き、危険な場所や交通ルールを確認して安全に通学できるようにしましょう。

自分の持ち物を整理整頓したり、 大事に使ったりできるかな？



靴を靴箱に入れたり、使った物を決まった場所に戻したりする習慣は、物を大事にすることにつながります。

早寝早起き朝ご飯、朝うんち のリズムがついたかな？



9時就寝、6時半起床を目標に、朝ご飯をしっかり食べ、腸と脳の動きをよくし、朝うんちの習慣を身につけましょう。

時間を意識して生活したり食事を したいことができるかな？



「長い針が6までね」など、時間を意識させることで、少しずつ時間の感覚が育ち、また数への関心へとつながります。

自分の気持ちを話したり、 相手の話を聞いたりしよう



家庭で子どもの話や出来事に「そうだったの」「なるほどね」と共感しながら対話しましょう。

自分でトイレの始末が できるかな？



用を足した後、ペーパーをたたんで拭いたり、終わったあとに水を流したりする習慣をつけましょう。

戸外でたくさん遊ぼう！



戸外でたくさん体を動かしたり、地域の行事に参加したり、色々な体験をする機会を持ちましょう。豊かな体験は、子どもの好奇心や探究心を育みます。



小学校ってどんなところ？



よくある質問

Q&A

Q:入学までに、ひらがなの読み書きがどのくらいできるとよいでしょうか？

A:保育園（所）やこども園、幼稚園では、生活や遊びの中で文字や数字に興味を持てるようにしています。文字や数字の読み書きは、小学校で基本から教えます。無理に教え込む必要はありませんが、名札や靴箱に書かれている自分の名前が読めると安心して学校生活がスタートできます。文字への興味や関心が高まってきたら、鉛筆の持ち方や線書き、なぞり書きにチャレンジしてみるのもいいですね。

Q:入学後はすぐに45分間座って授業を受けるのですか？

A:入学当初には、生活科を中心としたスタートカリキュラムを編成しています。スタートカリキュラムとは、入学した一年生が「小学校は楽しい」「明日も行きたい」と喜んで学校に行きたくなるように工夫されたカリキュラムです。45分間着席した学習ではなく、10分単位、15分単位の短時間で授業を区切ったり、子どもの興味や関心をもとに、体験を通して学ぶことを大切にしています。

Q:小学校では、友達と仲良くできるかな？

A:小学校には、保育園（所）やこども園、幼稚園や地域から子ども達が入学します。全ての子どもが安心して学べるよう入学後はスタートカリキュラムの中で、園で経験した歌やゲームなどを通して「遊び」や「仲間づくり」を行います。友達との出会いが広がるようサポートしていきます。

Q:心配があるときはどこに相談すればいいですか？

A:「学校の授業についていけない心配」「友達関係がうまくいかない」など、就学に関して心配なことがありましたら、現在通っている保育園（所）やこども園、幼稚園に相談して下さい。保護者の皆様とともに考え、必要に応じて関係機関を紹介するなど、小学校へつなげるお手伝いをします。また、就学する上で配慮して欲しいことなどがありましたら、お気軽に、就学先の小学校にご相談ください。

「保幼こ小エリア連絡会」（保:保育園 幼:幼稚園 こ:こども園 小:小学校）

本市では、幼児期での学びと小学校の学びを円滑につなげていくことを目的に、小学校と近隣の幼児教育施設で「保幼こ小エリア連絡会」を組織しています。小学校の授業や幼児教育施設の保育を参観し、お互いの教育への理解を深めたり、交流会の計画、入学後の困り感等について話し合ったりすることを通して、連携を図っています。

入学に関して相談したいことがありましたら、お気軽に宮古島市教育委員会学校教育課、宮古島市子ども未来課にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先 ■学校教育課:0980-72-9959 ■子ども未来課:0980-79-7825